

『地球・宇宙・未来』投稿規定

2024年4月1日制定

編集委員会

1 刊行の趣旨

『地球・宇宙・未来』（英名、「Globe, Universe, Next future, Discussions And Mentions」）は編集委員会メンバーがパートナーとして参加した「ガンダムオープンイノベーション」における活動をきっかけに創刊された学術報告誌である。本誌は、「ガンダムオープンイノベーション」が掲げる、『この現実世界において「宇宙世紀」を新たに捉えなおし、ガンダムの世界同様に現実世界が抱えている「社会課題」に対して、「ガンダム」と「未来技術」を掛け合わせるにより未来の夢と希望を現実化する』ことを目指し、様々な立場からの問題意識を共有し、分野を超えた連携・協力のきっかけの場を作ることを目的とする。

ただし、内容は執筆者の責任において執筆されるものであり、バンダイナムコグループの見解を示すものではない。

2 『地球・宇宙・未来』が掲載対象とする領域

『地球・宇宙・未来』は、地球・宇宙・未来に関連するテーマ、科学技術研究と現代社会の関係、科学コミュニケーション、倫理的・法的・社会的課題等を含むテーマを扱った内容などを広く掲載する。ただし、原則としてその主たる内容が理学・工学等の理科系統の分野における調査・研究であるものを除く。

なお、上記の刊行趣旨において創刊された雑誌ではあるが、特定の創作作品の作品論・キャラクター論・ストーリーの解釈などを含む内容も掲載対象外とする。

3 投稿資格

投稿者の所属には原則として制限を設けないが、「研究紹介 / 研究室紹介」に投稿する場合は後述の規定に合致した者のみとする。また、原稿の筆頭著者となれるのは、同一号で2編までを原則とする。

4 投稿原稿の書式

言語は日本語または英語とする。原稿はA4判縦置き横書きとし、フォントは10.5ポイントとする。使用言語が日本語の場合はA4判1頁につき全角40字×30行、使用言語が英語の場合はA4判1頁につき1行10~15ワード×28行ダブルスペースとする。冒頭にタイトル、著者名、著者所属を記載する。

原稿は、Wordで読み込み可能な形式のみ認める。写真・図表は、Excel、PDF、JPEG、PNG、TIFFのいずれかの形式とし、執筆者がパソコンで作成・編集したものを、本文とは別のフ

ファイルで提出する。

5 原稿の区分と分量

『地球・宇宙・未来』が投稿を受け付ける原稿の内容種別は、以下とする。この他、ガンダムオープンイノベーションにおける教育研究活動に関する記事・講演録など、編集委員会が認めた原稿を掲載する。

(1) 論文(Article) : 20000 字以下 (英文 10000words 以下)

本誌が掲載対象とする研究領域についての調査・研究についての論文であるもの。

(2) 実践報告 (Practice Report) : 10000 字以下 (英文 5000words 以下)

本誌が掲載対象とする研究領域に関する国内外の実践、教育、研究などを通して得た知見であるもの。

(3) 資料 (Data) : 8000 字以下 (英文 4000words 以下)

本誌が掲載対象とする研究領域についての世論調査・アンケート調査、統計的データなどについて紹介するもの。

(4) 論壇 (Opinion) : 5000 字以下 (英文 2500words 以下)

本誌が掲載対象とする研究領域にかかわる活動、政策、動向についての専門的見地からの見解や、提案、提言など。

(5) エッセイ (Essay) : 4000 字以下 (英文 2000words 以下)

他の原稿区分に該当しない、重要な記録・報告や、一般向けの評論・小論など。

(6) 研究紹介 / 研究室紹介 (Research Introduction) : 3000 字以下 (英文 1500words 以下)

本誌が掲載対象とする研究領域における、投稿者らが取り組む研究活動の紹介や、研究室の紹介など。なお、この原稿区分は、投稿者が、大学等の高等教育機関または大学共同利用機関法人・国立研究開発法人等の研究機関に所属する者か、それらの機関と共同研究等を行っている企業・団体等に所属する者とする。なお、この投稿区分では理学・工学等の理科系統の分野についての原稿への記載も認めるが、理科系統を専門としない読者が理解できるような記載とすること。

(7) 書評 (Book Review) : 2000 字以下 (英文 1000words 以下)

本誌が掲載対象とする研究領域に関する国内外の書籍の書評に関するもの。

(8) レター (Letter to the editor) : 1000 字以下 (英文 500words 以下)

本誌が掲載対象とする研究領域一般や、本誌掲載文献などに対する意見を歓迎する。

6 掲載基準

いずれの原稿も編集委員会外部の専門家による査読は行わず、査読付き論文とは位置付けない。また、他の学術雑誌に未発表のもの、あるいは投稿中でないものに限る。編集委員会は、投稿された原稿について、刊行趣旨からの逸脱、法律・学術倫理上の問題の有無、差別・偏見・誹謗中傷などの公序良俗に反する内容の有無等についてチェックを行い、修正の提案をする場合がある。修正提案に応じない場合、編集委員会は掲載を見合わせる権利を有する。また、掲載後に何らかの問題が発生した場合、編集委員会は掲載を取り下げる権利を有する。

7 著作権

それぞれの原稿の著作権は、その原稿の執筆者に帰属する。執筆者が、自らが執筆した本誌の記事を別の媒体に再録することは可能であるが、その場合『地球・宇宙・未来』に掲載済みである旨を明記しなければならない。また、本誌に掲載された執筆内容が第三者の著作権を侵害するなどの指摘がなされた場合には、執筆者がその責任を負う。

8 投稿手順

依頼原稿を除く全ての投稿原稿は、投稿前に投稿予定のタイトル・原稿の概要(400字以下)を編集委員会に連絡し、『地球・宇宙・未来』の刊行趣旨と合致しているかどうかの確認を行う。